工学域・工学部・工学研究科 FD活動のH26年度実施報告と H27年度計画

【H26年度実施報告】

１．ピア授業参観の実施
・H26 年度のピア授業参観参加者数：51回・人

２．工学域、工学部、工学研究科全体
・随時高等教育開発センター主催のFDセミナーなどに積極的に参加して，教員のFD向上に努めた。
・毎月の教室会議にてFD活動関連情報の通知や学生指導等に対する意見交換を行った。
・留学生対象の博士前期課程英語オプションコースを学類単位で開始した。

３．課程・分野別の特筆すべきFD活動
・FD・教育改革会議の開催
　海洋システム工学課程、電気電子システム工学課程で原則毎月実施した。機械工学課程・数理工学課程などその他の課程でも所定の回数のFDに関する会議が随時開催された。
・電気情報システム工学課程では、実験の優秀教員の選出（2015 年 2 月）および表彰を 2015 年 3 月に実施した。
・海洋システム工学課程では、外部評価委員会を2月に開催した。その中で教育プログラムの現状と本年度の取り組み状況を説明し、改善意見等を聴取した。
・海洋システム工学課程では、JABEEの継続審査に向けた準備を実施した。3月末に審査申請書を提出した。
・電子物理工学課程では、卒研進捗確認のために学生からのヒアリングを実施した。
・電子物理工学課程やマテリアル工学課程では、教育・研究の質の向上のための教員のヒアリングや発表を行った。
・応用化学分野や知能情報工学分野で留学生のための博士前期課程英語提供講義数のさらなる拡充を行った。
・知能情報工学分野では、すべての大学院生（交換留学生を含む）を対象に，9月下旬にポスター発表会を開催し、2～4回生の学域生に公開した。これにより、学域学生への講義や特別研究活動に向けたモチベーション向上を図った。

【H27年度計画】

１．ピア授業参観参加者が少ない課程の参加者増加への検討

２．各課程におけるＦＤ会議の開催

・継続的なＦＤ活動実施へ向けた検討

３．新カリキュラムに沿ったＦＤ活動の検討

４．より適切なカリキュラム構成の検討

５．工学域、工学部、工学研究科全体

・全学のファカルティ・ディベロップメント活動への参加を促進する。

・留学生対象の博士前期課程英語オプションコース（H26 年度より開始）の講義科目の充実について継続検討する。

以上